

地球環境高等学校 通信教育実施計画

| | | | | | | |
|---------------|---|-------------------------------|---------|-------|-------|------|
| 科目名 (単位数) | 国語表現 (2 単位) | | 担当者名 | 上原 克善 | | |
| 対象年次 | 期別 | 必要面接時数 | レポート数 | | | |
| 2 学年 | 通年 | 4 - 20 | 1 2 | | | |
| 科目の概要 | 伝え合う力、すなわち表現力をより確かなものとする。 | | | | | |
| 科目の目標 | 【知識・技能】 話すこと・聞くこと、書くこと、読む ことの三領域の学習が無理なく行えるようにする。 | | | | | |
| | 【思考・判断・表現】 論理的に考える力、深く共感する力、豊かに想像する力を伸ばす。伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 | | | | | |
| | 【主体的に学習に取り組む態度】 言葉を通して積極的に人びとや社会に関わったり、思いや考えを人に広げたり、また深めながら、言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を効果的に使えるようにする。 | | | | | |
| 年間学習計画・学習のねらい | 学習内容 | 到達目標 | スクーリング回 | | レポート回 | 試験範囲 |
| | | | 通常型 | 週3日型 | | |
| | 言葉と表記 | 社会生活に生かすことのできる 言語能力を身につける。 | | 3 | 1 | 前期 |
| | 整った文を書く | 社会生活に生かすことのできる 言語能力を身につける。 | 1 | 3 | 1 | |
| | 相手に応じた言葉遣い | 社会生活に生かすことのできる 言語能力を身につける。 | 1 | 4 | 1 | |
| | わかりやすい文を書く | 社会生活に生かすことのできる 言語能力を身につける。 | 1 | 3 | 1 | 後期 |
| | 文のつなぎ方 | 社会生活に生かすことのできる 言語能力を身につける。 | | 3 | 1 | |
| 身近な言葉を見つめよう | 社会生活に生かすことのできる 言語能力を身につける。 | 1 | 4 | | | |
| 評価方法 | 成績評価は、レポート・スクーリング・試験によって決定する。 ○レポート：全6回。教科書や学習書を活用し、取り組むこと。 ○スクーリング：年間計画に従い、スクーリング・実技を実施する。 ○試験の得点：レポート7割、スクーリング3割で出題をする。20点未満は追試。 | | | | | |
| 単位の取得 | ① レポート：締め切りまでに所定のレポートを提出し、合格すること。 ② スクーリング：年間 時間出席すること。 ③ 試験：前期試験、後期試験を受け、合格をすること。 | | | | | |
| 使用教科書等 | 教科書：国語表現 学習書： | | | | | |
| 学習上の留意点 | スクーリングの進行に合わせて復習をし、レポートに取り組みましょう。 | | | | | |